

2024年度 事業活動報告

法人の名称：
 特定非営利活動法人
 神奈川県中途失聴・難聴者協会

1. 各事業活動報告

(1) 難聴者等のコミュニケーションの充実のための社会教育事業

① きこえにくい人のためのコミュニケーション講座、難聴者サロン、手話教室、読話教室

- ・内 容 神奈川県聴覚障害者福祉センター(以下、センター)主催のきこえに困っている方及びそのご家族を対象とした企画に、講師、アシスタント等を派遣することなどに協力。
- ・活動状況 下表の通り開催された。

	項目	開催日		内容	人数	参加方法
1	コミュニケーション講座	4月21日	(土)	きこえの基礎知識(医師の講演)	多数	会場・Zoom
2	コミュニケーション講座	5月18日	(土)	豊かなコミュニケーションのために	多数	会場・Zoom
3	コミュニケーション講座	6月15日	(土)	読話って何?きこえを助けるコミュニケーション方法	多数	会場・Zoom
4	コミュニケーション講座	7月20日	(土)	体験談(1)	多数	会場・Zoom
5	コミュニケーション講座	8月24日	(土)	手話をやってみよう(1)	多数	会場
6	コミュニケーション講座	9月14日	(土)	弁護士の講演「当事者として学び活かす情報アクセシビリティ」	多数	会場・Zoom
7	コミュニケーション講座	10月19日	(日)	きこえを助ける機器や便利なツール	多数	会場・Zoom
8	コミュニケーション講座	11月16日	(土)	講演「鑑賞のための情報保障～映画バリアフリー字幕を楽しむ方法～」	多数	会場・Zoom
9	コミュニケーション講座	12月14日	(土)	手話をやってみよう(2)	多数	会場
10	コミュニケーション講座	1月25日	(土)	要約筆記の上手な利用方法～要約筆記者と一緒に考えよう～	多数	会場・Zoom
11	コミュニケーション講座	2月22日	(土)	手話をやってみよう(3)	多数	会場
12	コミュニケーション講座	3月22日	(土)	体験談(2)～自分のきこえを伝えてみよう～	多数	会場・Zoom

- ・支出金額 0円

② 難聴者のための手話勉強会

- ・内 容 手話が初めての難聴の方でも分かりやすいように要約筆記をつけて実施。令和4年度から海老名でも開催している。毎月海老名では第2火曜日、藤沢では第3火曜日の午後1時半～3時半に開催。皆、とても熱心で向上心あり楽しい雰囲気の中で学んでいる。
- ・活動状況 開催日程、参加者数は次ページ表の通り。

	項目	開催日		講師	人数
1	手話勉強会（海老名）	4月9日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	28名
2	手話勉強会（海老名）	5月14日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	43名
3	手話勉強会（海老名）	6月11日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	36名
4	手話勉強会（海老名）	7月9日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	36名
5	手話勉強会（海老名）	8月13日	（火）	会員 永嶋純子氏	28名
6	手話勉強会（海老名）	9月10日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	39名
7	手話勉強会（海老名）	10月8日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	32名
8	手話勉強会（海老名）	11月12日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	37名
9	手話勉強会（海老名）	12月10日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	36名
10	手話勉強会（海老名）	1月14日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	37名
11	手話勉強会（海老名）	2月11日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	32名
12	手話勉強会（海老名）	3月11日	（火）	会員 永嶋純子氏 会員 戸田良江氏	37名
	項目	開催日		講師	人数
1	手話勉強会（藤沢）	4月16日	（火）	理事 中森 聡	17名
2	手話勉強会（藤沢）	5月21日	（火）	理事 中森 聡	19名
3	手話勉強会（藤沢）	7月16日	（火）	理事 中森 聡	18名
4	手話勉強会（藤沢）	9月17日	（火）	理事 中森 聡	17名
5	手話勉強会（藤沢）	10月15日	（火）	理事 中森 聡	20名
6	手話勉強会（藤沢）	11月19日	（火）	理事 中森 聡	20名
7	手話勉強会（藤沢）	12月19日	（火）	（参加者が手話を使っの発表）	18名
8	手話勉強会（藤沢）	1月21日	（火）	理事 中森 聡	16名
9	手話勉強会（藤沢）	2月18日	（火）	理事 中森 聡	16名
10	手話勉強会（藤沢）	3月18日	（火）	理事 中森 聡	16名

・支出金額 59,310円

(2) 難聴者等の諸問題解決のための情報収集・提供事業及び他団体との連絡調整事業

- ・内 容 上部団体及び他団体との会議に参加し、情報収集・意見交換を実施する。
- ・活動状況 参加した会議やイベント等は、次の通り。

月 日	主 催	行事・会議内容	会 場	参加担当者
4月27日(土)	神要協	神要協定期総会	聴障センター	石川
4月27日(土)	関東 B	関東ブロック常任理事会	長野市	森
5月25日(土)	法人	センター法人評議員会	聴障センター	森
6月15日(土)	全難聴	全難聴総会	名古屋市	森
6月29日(土)	関東 B	全難聴関東ブロック総会	東京都田町	森
9月28日(土)	関東 B	全難聴関東ブロック研修会	海老名市	森、斉藤、中森他
11月19日(火)	神奈川 県	神奈川県障がい福祉課と神 難聴・神要協の意見交換会	藤沢市活動センター	森、石川、岡本、 斉藤
11月23日(土)	全難聴	全国福祉大会(～25日)	広島県広島市	中森、川見、宮本
12月14日(土)	関東 B	関東ブロック常任理事会	横浜ラポール	森・野田
1月5日(日)	神聴協	賀詞交換会	聴障センター	森
2月11日(日)	全要研 神奈川 支部	設立20周年研修会 講師宮 本忠司全難聴国際部部長、 長尾康子全要研理事長	県民活動サポートセ ンター	森・野田・南(アシ スタント)
2月8日(土)	東京都 協会	東京都中途失聴・難聴者の 集い	東京都大田区産業プ ラザ	森、宮本、南、荒 木

・支出金額 5, 000円

(3) 緊急・災害時における聴覚障害者の救助・救援に関する事業

- ・内 容 災害対策県域本部会議に参加し、解決すべき対策及び実行をする。
また、神奈川県で行われる「ビッグレスキューかながわ」へ災害対策県域本部として参画し、難聴者等の災害時における啓発活動を行う。
- ・活動状況 2024年度の「ビッグレスキューかながわ」は神奈川県総合防災センター(厚木市)にて、11/23(土)に開催され、森理事長、小松理事、斉藤理事の他会員の渡邊さんが要員として参加した。尚、7月2日(火)県の準備全体会議では中途失聴・難聴者や要約筆記などについてPRを実施した
3月22日(土)に全会員対象に安否確認訓練を実施した。

災害対策県域本部会議等は下表の通り。

月 日	開催場所	参加担当者	内容
4月11日(木)夜	聴障センター	中森、小松、森	本部会議①
6月14日(金)夜	聴障センター	櫻井、小松、森	本部会議②
7月6日(土)夜	聴障センター	櫻井、小松、森	安否確認訓練報告会
9月6日(金)夜	聴障センター	櫻井、小松、森	本部会議③
11月8日(金)夜	聴障センター	櫻井、小松、森	本部会議④
1月22日(水)夜	聴障センター	櫻井、小松、森	本部会議⑤
2月16日(日)	聴障センター	櫻井、小松、森、渡辺	能登半島地震講演会

・支出金額 2, 600円

(4) 難聴者等や耳マーク、ヒアリングループ等の広報・啓発に関する事業

①会報発行

- ・内 容 年間4回会報を発行し、難聴者等にとって有益な情報を提供した。
- ・編集部員 野田あやか(編集長) 森友彦、岡本郁后、石川美奈、津田真美子、中森章

- ・活動状況 年度全4回発行（4月、7月、10月、1月）を行った。

会報号	印刷発送日	K S K 番号	ページ
1 2 3 号	2 0 2 4 年 4 月 1 4 日	7 9 5 4 号	2 4 頁
1 2 4 号	2 0 2 4 年 7 月 2 7 日	8 0 0 5 号	2 8 頁
1 2 5 号	2 0 2 4 年 1 0 月 2 6 日	8 0 5 2 号	2 8 頁
1 2 6 号	2 0 2 5 年 1 月 2 6 日	8 1 0 0 号	3 2 頁

- ・支出金額 4 6, 9 6 7 円

②耳マークグッズ等の販売

- ・内 容 耳マークを社会一般に認知してもらうと共に、耳マークグッズを販売した。
また会員の協力を得てミニボードを作成し販売した。
- ・支出金額 2 4, 2 5 6 円

③ホームページ

- ・内 容 随時、難聴者等にとって有益な情報を提供すると共に、一般の方や孤立している難聴者等への啓発活動を行った。また、ホームページドメイン(jinnancho.org)取得、SSL通信開始、容量増設、広告非表示するなど一般の方が安心してみることができるようホームページの更新を行った。
- ・支出金額 5, 0 1 2 円

④当協会の入会案内書を印刷し、当協会の活動への理解を得る

- ・内 容 当協会の認知を広め、入会希望者へ入会案内書を配布した。
- ・支出金額 0 円

(5) 難聴者等に係る相談支援事業

①聞こえの生活相談会

- ・内 容 センターに協力し、きこえに関する相談会を開催した。
- ・活動状況は、次ページ表の通り。

	開催日		主 催	行事・会議内容	会 場	参加人数
1	9 月 2 5 日	(土)	聴障センター	きこえの生活支援相談会	箱根町	1名

- ・支出金額 0 円

②難聴当事者による聞こえの生活相談会

- ・内 容 センターに協力を依頼し、各地域に出向いてきこえに関する相談会を開催した。
- ・活動状況は、以下の通り。

	開催日		主 催	行事・会議内容	会 場	参加人数
1	2 月 9 日	(日)	神難聴	きこえの生活支援相談会	伊勢原市	多数

- ・支出金額 0 円

③難聴者サロン

- ・内 容 センターで実施している難聴者サロンにアシスタントを派遣するなど協力した。
- ・活動状況は、以下の通り。

	項目	開催日		講 師	参加人数
1	難聴者サロン	6 月 23 日	(日)	講師：理事 野田 あやか アシスタント：会員 古川 実利	11名
2	難聴者サロン	9 月 8 日	(日)	講師：理事 野田 あやか アシスタント：会員 古川 実利	10名
3	難聴者サロン	1 月 19 日	(日)	講師：理事 野田 あやか アシスタント：会員 古川 実利	16名

・支出金額 0円

④難聴者当事者による難聴者サロン

- ・内 容 難聴当事者で難聴者サロンを開催した。
- ・活動状況は、以下の通り。

	項目	開催日		会 場	参加人数
1	ピアサロン	6 月 23 日	(日)	神奈川県聴覚障害者福祉センター	8名
2	ピアサロン	9 月 15 日	(日)	神奈川県聴覚障害者福祉センター	7名
3	ピアサロン	12 月 9 日	(月)	横浜ラポール	17名

・支出金額 2,486円

(6) 難聴者等の社会参加促進を支援する事業

- ・内 容 日々の生活に重要視されることの多い社会参加は、体調面にも大きく影響すると言われる。社会参加を後押しできるように、支援を行うことを目的とする。ほかの事業部活動に対し、参加促進を伝達している。
- ・活動状況 会員の社会参加の様子や、各地公共施設のリニューアルの際に、ヒアリンググループの設置要望への協力をした。特に社会教育事業部の手話勉強会では、他事業部のイベントへの参加を促している。

見学・協力したイベントは下表の通り。

月 日	主 催	行事・会議内容	会 場
11月23日(土)	神奈川県	ビッグレスキューかながわ	神奈川県総合防災センター(厚木市)
3月6日(木)	神難聴	福祉バスを使った日帰りバス旅行	静岡方面ほか

・支出金額 0円

(7) 要約筆記者養成事業

- ・内 容 センターで実施している要約筆記者養成講習会（法定事業）へ講師を派遣するなど協力した。

①令和6年度要約筆記者養成講習会

- 共通講義：28時間 専門講義：手書き・パソコン各クラス56時間
- ・2024年4月19日(金)から2025年1月24日(金)までの全講義の見学協力をした。
- ・聴障センターより講師要請のあった共通講義とミニ講演は、下表の通り。

月 日	講義内容	講義担当者
4月26日(金)	要約筆記の基礎知識 I (1)	石川 美奈

6月14日(金)	聴覚障害の基礎知識(2)	野田 あやか
6月14日(金)	対人援助Ⅰ(1)	石川 美奈
1月24日(金)	社会福祉の基礎知識Ⅰ(3)	森 友彦

- ・実技講習内でのミニ講演（難聴者体験談）の日程と講師は、下表の通り。

月 日	講義内容	ミニ講演担当者
5月17日(金)	要約筆記の基礎知識Ⅱ(2)	石川 美奈
6月 7日(金)	要約筆記の基礎知識Ⅱ(2)	山崎 眞理子
9月20日(金)	連係入力Ⅱ(3)	岡坂 ゆう子
10月18日(金)	二人書きⅠ	櫻井 俊文

※この他、12月20日(金)に手書き・パソコン両クラスで行われた実技の実習に
難聴当事者として参加する形で、のべ14名の協力を頂いた。

- ・支出金額 0円

②令和6年度要約筆記者養成・派遣運営委員会

- ・活動状況 各委員会は、下表の通り開催された。

月 日	主 催	行事・会議内容	会 場	参加担当者
5月 8日(水)	センター	手話通訳者・要約筆記者 派遣運営委員会	聴障センター	森・石川
5月30日(木)	センター	要約筆記者養成委員会	聴障センター	森・石川
6月27日(木)	センター	要約筆記者派遣専門部会	オンラインZOOM	森・石川
9月 5日(木)	センター	要約筆記者養成委員会	聴障センター	森・石川
10月 8日(火)	センター	要約筆記者派遣運営委員会	オンラインZOOM	森・石川
12月 5日(木)	センター	要約筆記者養成委員会	聴障センター	森・石川

- ・支出金額 0円

③令和6年度神奈川県三者共催要約筆記者研修会

- ・活動状況 講師に横浜市消防局の瀬戸 勇氏を迎え、「知っているようで実は知らない…？
防災のいろいろ」というテーマで、8/25(日)に会場とオンラインのハイブ
リッドで開催された。
参加者は以下の通り。

(会場) 神難聴19名、神要協21名、一般9名、計49名

(オンライン) 神難聴 6名、神要協22名、一般12名、計40名 合計89名

- ・支出金額 5,000円

(8) 難聴者等の交流に関する事業

①定例会

- ・内 容 会員や外部講師による講演会を情報保障付きで実施する。会員及び中途失聴・
難聴の同障害同士が悩みを打ち明け共感し、明るく前向きに社会参加できるよ
う、情報提供などを通じて活動や交流を深めていく。福祉バス「ともしび号」

を使つての屋外例会を企画する。神要協字幕部の協力で字幕付きビデオ鑑賞会を開催する。

・活動状況 具体的な開催内容は下表の通り。

・支出金額 5, 373円

開催月日	内容	会員 出席数	非会員 出席数	神要協 出席数	参加者 合計
5月26日(日)	神要協さんとの交流会	10名	1名	15名	26名
8月4日(日)	会員によるミニ講演会	23名	0名	8名	31名
12月1日(日)	字幕付きビデオ鑑賞会 「メタモルフォーゼの縁側」	17名	2名	10名	29名
1月11日(日)	小田原城、石垣山一夜城めぐり	16名	0名	2名	18名
3月6日(木)	日帰りバス旅行 「静岡で春を探す旅」	27名	6名	2名	35名
3月22日(土)	卓球親睦大会 二宮町立体育館	12名	2名	1名	15名

②センターまつり

・内 容

センターまつり運営の参加協力

・活動内容

センターまつりの開催にあたり運営会議に参加した。またセンターまつり当日はブースとして会議室を利用して補聴機器各種のメーカー4社の展示紹介、耳マークグッズ・ミニボードなどの販売、神難聴協会の活動紹介などを行った。

月 日	内容	出席理事他	会場
6 月 2 6 日(水)夜	センターまつり会議①	森	聴障センター大講習室
8 月 2 8 日(水)夜	センターまつり会議②	宮本、森	聴障センター大講習室
10 月 2 7 日(日)	第14回聴障センターまつり	ブースには238人来場	聴障センター会議室

・支出金額 3, 344円

2. 理事会

・理事総数 13名（監事2名）

	開催月日	開催時間	理事出席数	監事出席数	議長	議事録署名人2名	会場
1	2024年 4月20日（土）	13:00～15:45	8名	1名	森	古川・川見	聴障センター
2	2024年 5月12日（日）	13:00～15:30	9名	2名	森	小松・斉藤	聴障センター
3	2024年 6月 9日（日）	13:00～16:35	7名	1名	森	岡本・櫻井	聴障センター
4	2024年 7月 7日（日）	13:30～17:00	9名	1名	森	岡本・櫻井	オンラインZOOM
5	2024年 8月11日（日）	13:30～17:03	8名	2名	森	川見・宮本	オンラインZOOM
6	2024年 9月 7日（土）	13:30～17:35	8名	1名	森	川見・野田	オンラインZOOM
7	2024年 10月13日（日）	13:00～16:35	10名	1名	森	岡本・布施	聴障センター
8	2024年 11月 3日（日）	13:00～16:50	10名	2名	森	小松・斉藤	オンラインZOOM
9	2024年 12月 8日（日）	13:00～16:45	10名	2名	森	中森聡・櫻井	聴障センター
10	2025年 1月12日（日）	13:30～17:15	11名	2名	森	野田・津田	オンラインZOOM
11	2025年 2月 1日（日）	13:30～17:45	9名	1名	森	岡本・櫻井	オンラインZOOM
12	2025年 3月16日（日）	13:00～16:35	10名	2名	森	中森聡・宮本	聴障センター